

施策評価シート（平成30年度実績評価）

◎ 施策の基本情報

| | | | | | | | | | | |
|---------------|-------|--|-----|---------|-------------|----------------------------|-----------|-------|-------------|-------|
| 総合計画 中期プラン | 政策No. | 2-2 | 政策名 | 生活基盤の充実 | 政策の 目指す姿 | 生活に必要な基盤が整い、 快適に暮らしています | 施策 主管課 | 建築住宅課 | 施策主管 課長名 | 澤田 利徳 |
| | 施策No. | 3 | 施策名 | 住宅の安定確保 | 施策の 目指す姿 | 安心して生活できる住宅を確 保しています | 関係課名 | 都市政策課 | | |
| | 現状と課題 | <ul style="list-style-type: none"> 木造住宅の耐震診断を実施しても補強工事に至る例が少なく、平成27年度末の実績では耐震診断件数270件に対し、耐震工事を行った件数は15件にとどまっています。 市営住宅は、平成29年度末の管理棟数236棟のうち36棟（約15%）が耐用年数を超過しており、老朽化が進んでいます。 人口減少による住宅ストックの余剰が更に進み、空家問題がより深刻化する恐れがあります。 東日本大震災の沿岸被害者を受け入れる災害公営住宅30戸について完成したが、独居高齢者等のフォローアップが課題となります。 | | | | | | | | |

◎ 前年度の評価の振り返り

（前年度評価時の今後の方向性）

・木造耐震診断で補強工事の必要な所有者に対し、取組方法について説明する。

（反映状況）

・耐震診断を実施し、補強工事が必要な所有者4名に対し、「木造住宅耐震相談支援事業（個別相談）」のリーフレットを送付し、内2名が相談を行った。

1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組

（1）市営住宅の整備・維持管理

○市営住宅の適正な戸数等、維持管理の方針について、花巻市公営住宅等長寿命化計画に従い、改修

・諏訪A棟改修実施設計

○花巻地区中心市街地への災害公営住宅および地域優良賃貸住宅の建設

・災害公営住宅 2棟30戸 新築工事完成

・民間事業者による子育て世帯向け地域優良賃貸住宅 2棟10戸新築工事に対し整備補助

（2）街なか居住の推進

○高齢社会に対応した居住環境の充実

・高齢者向け優良賃貸住宅の入居者へ家賃補助

○良好な市街地住宅の供給

（3）安全な建築物の整備促進

○耐震基準に満たない可能性のある住宅、大規模建築物の解消

・旧耐震基準の木造住宅の耐震診断費用を補助

2 成果指標

| 成果指標名 | 成果指標設定の考え方 (なぜ、この指標で成果を測ることにしたのか) | 成果指標の測定企画 (どのように実績を把握するのか) | 単位 | 数値 区分 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 |
|--------------------|---|--|----|----------|------|------|------|------|------|------|
| 市営住宅大規模改修計画に対する進捗率 | 市営住宅の長寿命化の進捗状況を示す指標 | 大規模改修を計画している252戸を母数とし、改修済累計戸数との割合で進捗度合いを測定する。 進捗率＝改修済累計戸数／改修計画戸数252 | % | 目標値 | 57.1 | 66.7 | 73.0 | 73.0 | 79.4 | 84.1 |
| | | | | 実績値 | 47.6 | 47.6 | 66.7 | 73.0 | 73.0 | |
| 住宅の耐震化率 | 市内全住宅に占める耐震住宅の割合を示す指標 昭和56年以前に建築された旧耐震住宅の改修を進め、耐震化率の向上を図る必要がある | 住宅の耐震化率＝耐震化住宅数／市内全住宅数約32,000件（平成27年12月末） | % | 目標値 | 65.5 | 66.6 | 67.7 | 69.0 | 70.1 | 71.2 |
| | | | | 実績値 | 65.7 | 67.1 | 68.7 | 71.0 | 72.7 | |

3 成果指標の達成状況

| 達成度 | 達成状況に関する背景・要因 |
|-----|---|
| B | 市営住宅大規模改修計画に対する進捗率…【達成度b】 ・市営住宅は、改修による長寿命化を計画的に進めている。 住宅の耐震化率…【達成度a】 ・ここ数年、市耐震改修補助の例はないが、新築や古い住宅の改築により住宅の耐震化率は確実に向上している。 |

4 施策を構成する事務事業一覧

| 番号 | 事務事業名 事業内容(活動実績) | 担当課 | 施策への貢献度 | | |
|----|--|-------|-----------|----------|----|
| | | | 対象 直結度 | 意図 直結 | 成果 |
| 1 | 市営住宅環境改善事業 諏訪住宅A棟改修実施設計(12戸) | 建築住宅課 | 間接・少数 | 直結 | B |
| 2 | 高齢者居住支援事業 高齢者向け優良賃貸住宅の入居者へ家賃補助 | 建築住宅課 | 間接・少数 | 直結 | - |
| 3 | 公営住宅等建設事業 沿岸被災者受け入れのため、災害公営住宅を整備 | 建築住宅課 | 間接・少数 | 直結 | - |
| 4 | 木造住宅耐震化推進事業 木造住宅の耐震補強の推進のため、耐震診断費用(4件)に対して補助 | 建築住宅課 | 間接・少数 | 直結 | C |
| 5 | 公民連携推進事業 ・公民連携プロフェッショナルスクールへの参加(1人:公園緑地課職員) (市民や民間事業者の意見を反映した設計・整備、条例改正、活用策の立案など) | 都市政策課 | 間接・少数 | 間接・補完 | C |
| 6 | 都市再生推進事業 ・旧エセナ跡地における広場整備工事 ・花巻駅周辺整備基本計画調査 ・総合花巻病院移転整備に対する整備支援 ・子育て世帯向け地域優良賃貸住宅の民間整備に対する整備支援 | 都市政策課 | 間接・少数 | 間接・補完 | - |
| 7 | リノベーションまちづくり推進事業 ・リノベーションスクールの開催(シンポジウム開催等参加者数:296人) ・民間自立型まちづくり会社の育成と支援(リノベーション事業化案件:4件、不動産オーナー面談:6人) | 都市政策課 | 間接・少数 | 間接・補完 | B |
| | | | | | |

5 施策を構成する事務事業の検証

| |
|---|
| <p>(①市民ニーズや市の関与の必要性が低下した事業、②投入コストのわりに成果が低い事業、③施策への貢献度の低い事業はないか)</p> <p>・なし</p> <p>(施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか)</p> <p>・木造住宅耐震化推進事業について、建築士会花巻支部や建築業組合等に補強に対する助成について説明を行う。</p> <p>(新たに取り組むべき事業はないか)</p> <p>・なし</p> |
|---|

6 施策の総合的な評価

| |
|---|
| <p>(課題)</p> <p>・木造住宅の耐震診断を実施しても補強工事を実施しないケースが多くなっていることから、粘り強い継続的な周知が必要である。</p> <p>(今後の方向性)</p> <p>・木造住宅耐震診断で補強工事の必要な所有者に対し、耐震改修を促進するため木造住宅耐震相談支援事業の紹介や耐震改修のリーフレットを配布する。</p> |
|---|